

(2) 建設リサイクル報告様式とチェックツール

- 国土交通省のホームページよりダウンロードしてください。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

- 公共工事の元請業者は、工事完了後、チェックツールを使用し、記入内容のチェックを行ってください。もし、エラーが表示された場合は、「エラー解説書」に基づき、記入内容を確認、必要に応じて修正した上で発注者へ提出してください。
- 公共工事発注者は、元請業者から「建設リサイクル報告様式」が提出されたら、内容の確認を行ってください。

建設リサイクル報告様式

注) 32ページを拡大したもの

 [建設リサイクル報告様式\(計画書・実施書\)令和対応版v1.3](#) (EXCEL 1.36MB)

※契約工期開始日が令和元年5月1日以前の場合(平成30建設副産物実態調査含む)は、ページ下方の(H30センサス対応)建設リサイクル報告様式をご使用ください。

 [記入内容チェックツール\(令和対応版\)](#) (EXCEL(マクロ) 582KB)

 [記入内容チェックツール利用方法・エラー解説書](#) (PDF 898KB)

 [記入例](#) (PDF 444KB)

○建設リサイクル報告様式について

・建設リサイクル報告様式は再生資源利用[促進]計画書・実施書を作成するためのEXCEL様式です。マクロは使用していません。

・公共工事の場合、再生資源利用[促進]計画書・実施書は発注者が指定する方法により作成し提出してください。

・建設副産物情報センターが提供する建設副産物情報交換システム(COBRIS)は[こちら](#)です。

・お使いのパソコン環境(OSやExcelのバージョン)によっては、印刷範囲の調整が必要な場合があります。



(3) 建設リサイクル報告様式のチェック方法

エクセルファイルを**1つのフォルダ**に格納してください。

ファイル名が同じの場合、ファイルが上書きされるため、固有のファイル名（工事名など）に変更してください。

フォルダ内に複数の「建設リサイクル報告様式」ファイルが格納されていても、同時にチェック可能です。

Excelは「.xlsx」で保存してください。「建設リサイクル報告様式」は、「.xlsx」で作成しており、「.xls」で保存した場合、誤作動が発生する可能性があります。

名前	更新日時	種類	サイズ
A工事.xlsx	2019/05/16 20:10	Microsoft Office ...	1,235 KB
B工事.xlsx	2019/05/16 17:37	Microsoft Office ...	1,464 KB
C工事.xlsx	2019/05/07 15:27	Microsoft Office ...	1,236 KB
D工事.xlsx	2019/05/16 21:13	Microsoft Office ...	1,236 KB
E工事.xlsx	2019/05/08 10:02	Microsoft Office ...	1,111 KB
F工事.xlsx	2019/05/16 21:14	Microsoft Office ...	1,243 KB

複数のファイルを同時にチェックも可能

「記入内容チェックツール」(Excel)を立ち上げてください。
ツールのマクロを「コンテンツを有効」にしてください。

Excelのバージョンによっては、表記が異なる場合があります。
「参照」をクリックして、チェックの対象となるフォルダを選択してください。

③マクロを「コンテンツを有効」

④チェック対象となるフォルダを選択

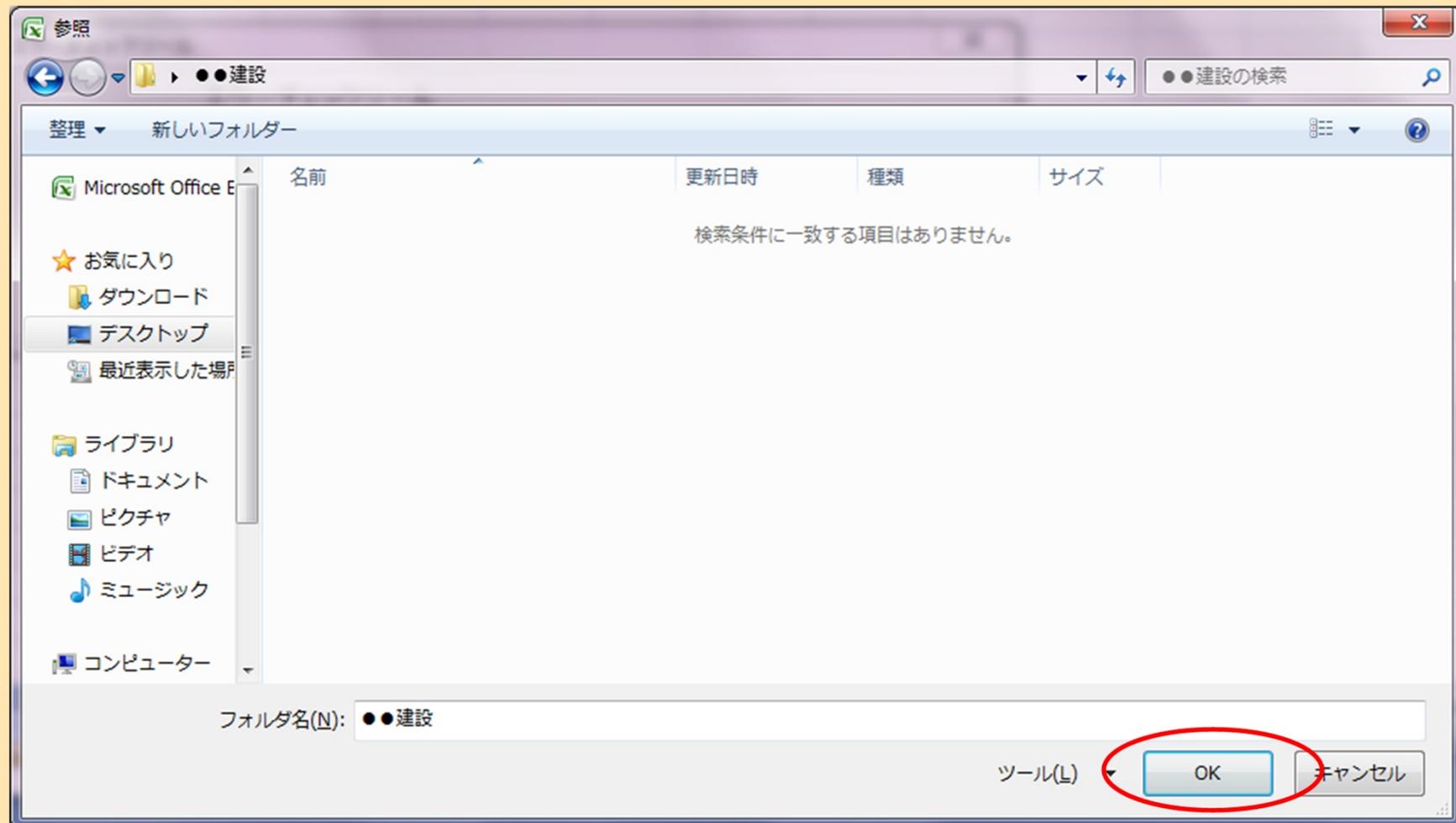
エラーチェックツール

エラーチェック対象フォルダ

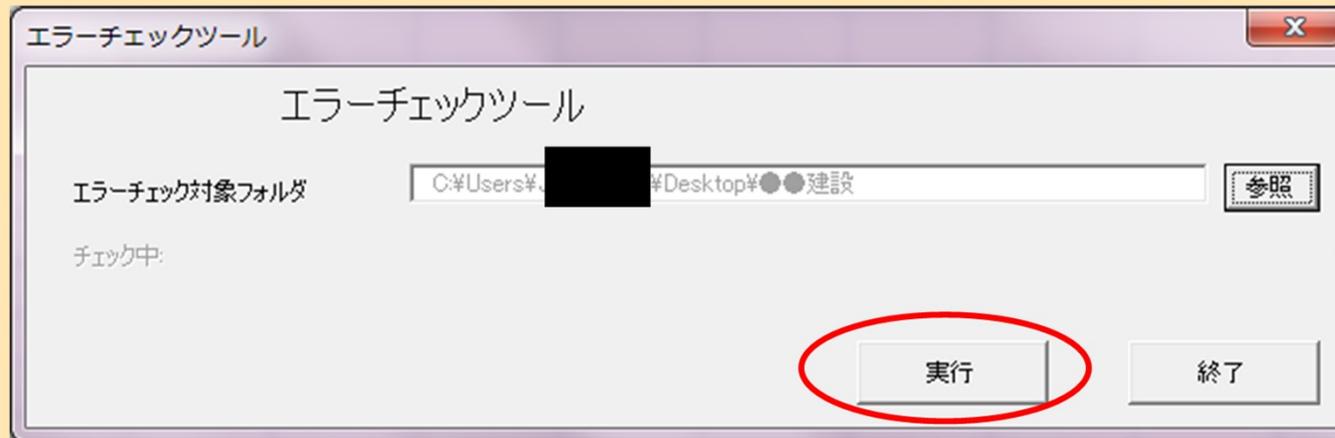
チェック中:

実行 終了

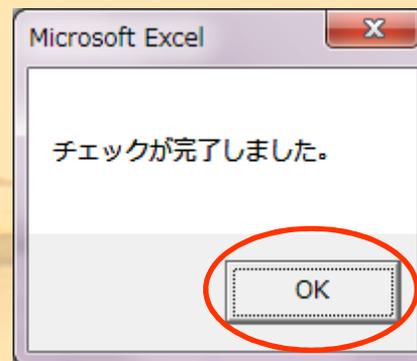
チェック対象フォルダを選択して、「OK」をクリックしてください。



「実行」をクリックして、チェックを実行してください。



1ファイルに15～30秒の時間を要します。
チェックが終了したら、下記画面が表示されます。



(4) チェック結果確認方法

チェック結果（概要）は、下図のとおり表示されます。

チェックの対象は、「再生資源利用〔促進〕**実施書**」のみです（計画書はチェックされません）。

必須エラーは、後述のエラー説明を確認し、**修正**してください。

警告エラーは、後述のエラー説明を確認し、**必要に応じて修正**してください（正しければ修正する必要はありません）。

シート名	必須エラー	警告エラー	対象	ファイル場所
s3	1	3	実施	C:\Users\%User%\Desktop\%User%\建設%A工事.xlsx
s4	0	1	実施	C:\Users\%User%\Desktop\%User%\建設%B工事.xlsx
s5	0	2	実施	C:\Users\%User%\Desktop\%User%\建設%C工事.xlsx
s6	0	2	実施	C:\Users\%User%\Desktop\%User%\建設%D工事.xlsx
s7	0	2	実施	C:\Users\%User%\Desktop\%User%\建設%E工事.xlsx
s8	0	3	実施	C:\Users\%User%\Desktop\%User%\建設\F工事.xlsx

シート名

必須エラー
⇒必ず修正

警告エラー
⇒要確認

対象（ファイル種類）
・実施：建設リサイクル報告様式

チェック結果（個別工事詳細）は、下図のとおり表示されます。

必須エラーは、後述のエラー説明を確認し、**修正**してください。

警告エラーは、後述のエラー説明を確認し、**必要に応じて修正**してください（正しければ修正する必要はありません）。

発生箇所	入力値	エラー内容(※は必須)	コメント
工事概要 法人番号		※(24)入力規則	法人番号は13桁で入力してください。
副産物搬出 建設発生土 現場内利用量	614.460	(19)不整合	副産物搬出に現場内利用があるにも関わら
資材利用 コンクリート及び鉄 再生資源利用率	0.000/48.700	(30)再生資源利用率	再生資材利用量に入力もれがないか確認
資材利用 塩化ビニル管・継手 再生資源利用率	0.420/3.820	(30)再生資源利用率	再生資材利用量に入力もれがないか確認

必須エラー
⇒必ず修正

工事概要

警告エラー
⇒要確認